

## 施設連 10月定例会

藤井寺市社会福祉施設連絡会の平成30年度10月定例会が、10月10日(水)午後2時から、社会福祉法人みささぎ会藤井寺特別養護老人ホーム(藤井寺4丁目)で開催され、下半期の取り組み等について協議されました。



定例会当日は、19名が参加。冒頭、西野副会長(好老会)は開会挨拶の中で、自然災害が連続して発災しており、特に台風は本市を通過し、各施設では大小の被害があったのではないかと推測している。今こそ災害への危機管理の意識を高めてほしいとの促しがありました。

なく、地域の方にもご利用いただいているとのことでした。

了後のフォローなどが挙げられ、今後これらの改善に向けて協議していくと話されました。

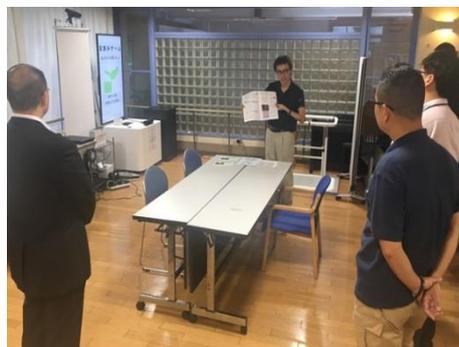
また、生活困窮者支援において役立てるため、現在、特別講演の企画(テーマ:大人の引きこもり)を進めています。

### ◆施設見学

社会福祉法人みささぎ会は本年度で創設30周年を迎えられます。

みささぎ会の活動は施設運営だけにとどまらず、生活困窮者レスキュー事業、エプロンゼロの取組や認知症予防、認知症進行防止などの先駆的な取組が多岐に渡っていることは、見学者は承知の事実ではありました。しかし、改めて施設内を見学することで、伝統からの新しい潮流を感じるものがありました。

そのひとつに「デュアルタスク歩容機」。大阪大学との共同事業で、マットの上で足踏みをしながら、目の前のモニターに表示される問題に答えていくものです。繰り返し活動することで脳が潤い、いつまでも元気に暮らしていただくための取組みで、施設利用者だけで



### ◆“のぼり”の作成

地域との関わりは、個別支援だけではありません。これまでも、社協のイベントへの参画や、赤い羽根共同募金(街頭募金)活動を展開してきました。今後、本会の活動をより多くの市民に知ってもらうための一環として、“のぼり”を作成中。定例会では事務局から素案が出され、色、形状などの意見が出されました。この“のぼり”は、11月28日に実施される赤い羽根共同募金(街頭募金)活動で初披露される予定です。

### ◆“とっくり委員会”(報告)

大谷委員長(邦寿会)から、とっくり委員会のあり方を精査している中で、現時点の課題として、①初回訪問時の情報共有②支援終

### ◆平成30年度下半期の取組

本年度も上半期が終了し、これまでの活動の振り返りと下半期以降の取り組みについて協議をしました。

総会時に承認された活動の「民生委員との連携・協力・交流」を11月21日(水)に民生委員の定例会終了後に実施することになったことなど、今後、本格的に地域と連携を深めていくには、多様な形で連携を進めていく必要があることを確認できました。

#### ～直近の予定～

##### “民生委員との懇談会”

日時:平成30年11月21日(水)  
14時～16時

場所:市民会館 別館 中ホール

##### “共同募金街頭募金活動”

日時:平成30年11月28日(水)  
18時～19時

場所:藤井寺駅周辺

##### “とっくり委員会”

日時:平成30年11月29日(木)  
14時～15時30分

場所:福祉会館